

2023年度 愛知学泉大学シラバス

シラバス番号	科目名	担当者名	実務経験のある教員による授業科目	基礎・専門別	単位数	選択・必修別	開講年次・時期
330412111	小学校英語 English in Primary Education	小倉弘之		専門	2	必修	1後期

科目的概要

本講座は、保育士・幼稚園教諭・小学校教諭の資格を生かして子どもたちの学力を育てることによって、人々の日常生活を子育ての面から支援することができる人材を育成する位置づけである。小学校における外国語活動、外国語の授業実践に必要な英語に関する背景的な知識を身に付け、同時に小学校での授業実践で求められる総合的な英語運用力の習得も目指す。（D②③）

学修内容	到達目標
① 英語に関する専門的な知識を学ぶ。 ② 第二言語習得に関する基本的な知識を学ぶ。 ③ 小学校（及び幼稚園）で活用できる様々な活動とその背景となる理論について学ぶ。 ④ 異文化理解について学ぶ。 ⑤ 小学校での授業実践で求められる総合的な英語運用力の習得する。	① 英語に関する専門的な知識を身に付ける。 ② 第二言語習得に関する基本的な知識を身に付ける。 ③ 小学校（及び幼稚園）で活用できる様々な活動について理解し実践できる。 ④ 異文化理解について知る。 ⑤ 小学校での授業実践で求められる総合的な英語運用力を身に付ける。

学生に発揮させる社会人基礎力の能力要素		学生に求める社会人基礎力の能力要素の具体的行動事例
前に踏み出す力	主体性	到達目標に向けた課題を行うのに必要な知識について、教科書や参考文献を活用し自己学修することができる。
	働きかけ力	
	実行力	目標達成に向けて課題を最後までやり抜くことができる。
考え方抜く力	課題発見力	講義や文献、グループ活動等で得た情報を客観的に整理し、課題を見出すことができる。 将来、指導者になるために自分にとって身に付けるべき知識、学習項目を発見することができる。
	計画力	
	創造力	効果的な指導方法や教材、指導案を考案し、作成することができる。 指導者になるために必要な知識、学習項目を身に付けるための学習方法を工夫することができる。
チームで働く力	発信力	調べたり、考えたり、話し合ったりしたことを的確な表現で発表することができる。
	傾聴力	講義や他者の意見をよく聴き、自分の見解を持つことができる。
	柔軟性	
	情況把握力	
	規律性	無断欠席、遅刻、私語などをせず、授業に集中することができる。 課題等を決められた期日に提出できる。
	ストレスコントロール力	

テキスト及び参考文献

- ・小学校学習指導要領(平成29年告示)解説 外国語活動。外国語編 (文部科学省)
- ・外国語活動・外国語研修ガイドブック (文科省) (Google Classroom で提示する)
- ・他は適宜資料を配布する

他科目との関連、資格との関連

「小学校英語」は小学校領域の教科及び教科の指導法に関する科目の基礎となる科目で、その後に履修する「外国語（英語）教育法」の基盤となる科目である。「小学校英語」で獲得した知識・技術を「外国語（英語）教育法」で、さらに専門的に深め、より実践的な技術を身に付けることを目的としています。
資格との関連：小学校教諭1種免許状

学修上の助言	受講生とのルール
・必ず事前にテキストに目を通してください。 ・常に指導者としての視点を忘れずに学習に取り組んでください。 ・自らの英語運用力向上のため、指示に関わらず積極的に英語学習に取り組みましょう。	・授業に集中し、居眠り、おしゃべり、よそ事をしない。（※授業中のスマホの使用は一切不可とします。） ・授業に参加していないと判断した場合は、欠席扱いとなります。 ・テキストは必ず用意すること。 ・授業で配布したプリントが欠席等でない場合は、友達にコピーさせてもらうか 研究室に取りに来るなど、事前に手に入れて授業に臨むこと。 ・20分以上の遅刻は欠席扱い、3回の遅刻は1回の欠席扱いとなります。 ・遅刻した時は、必ず理由を説明してから着席すること。

【評価方法】

評価対象	評価方法	評価の割合	到達目標	各評価方法、評価にあたって重視する観点、評価についてのコメント
学修成果	学期末試験	0	①	
			②	
			③	
			④	
			⑤	
	小テスト	0	①	
			②	
			③	
			④	
			⑤	
	平常評価	60	① ✓	レポート2回提出を求め、合計30点満点とする。 ① 1~7 (15点) ② 8~14 (15点)
			② ✓	
			③ ✓	授業中に実施する具体的な活動における積極性や英語運用について評価する。 ・非常に積極的に活動に参加し、その内で英語を適切に使用している。 (30点) ・積極的に活動に参加し、間違いはあるが英語を使用している。 (20点) ・活動に参加している。 (10点)
			④ ✓	
			⑤ ✓	
	成果発表 (プレゼンテーション・作品制作等)	30	① ✓	実技課題 授業中に提示する実技課題に対し、対面またはオンライン上でパフォーマンスを評価する。 ・ポイントを的確に押さえ、十分満足なパフォーマンスをしている。 (30点) ・ポイントに留意しながら、おおむね満足なパフォーマンスをしている。 (20点) ・パフォーマンスは行っているが、適切さに課題が見られる。 (10点)
			② ✓	
			③ ✓	
			④ ✓	
			⑤ ✓	
学修行動	社会人基礎力 (学修態度)	10	① ✓	(主体性) 準備を怠らず、必要な情報を自ら収集できる。 (実行力) 目標達成のため努力を続けられる。 (課題発見力) 自己と集団の課題を発見できる。 (創造力) 模擬授業やその準備、学習方法などを工夫できる。 (発信力) 場に相応しい方法で意見を的確に伝えられる。 (傾聴力) 講義や発表、意見を聞き自分の考えを持つことができる。 (規律性) 発表、発表準備、ペアやグループワークを円滑に進めるためにルールを守ることができる。課題やその他の提出物の未提出が見られる場合は5点を減点する。
			② ✓	
			③ ✓	
			④ ✓	
			⑤ ✓	
	総合評価割合	100		

【到達目標の基準】

到達レベルS(秀)及びA(優)の基準	到達レベルB(良)及びC(可)の基準
<p>S (優) 授業準備を怠らず、欠席せずルールを守り授業に積極的に参加し、レポート、授業内の発表等で合計で90%以上の得点ができる。</p> <p>A (秀) 授業準備を怠らず、欠席せずルールを守り授業に積極的に参加し、レポート、授業内の発表等合計で80%以上の得点ができる。</p>	<p>レベルB (良) 授業のルールを守り積極的に参加し、レポート、授業内の発表等合計で70%以上得点できる。</p> <p>レベルC (可) 授業のルールを守り積極的に参加し、レポート、授業内の発表等合計で60%以上得点できる。</p>

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
1	○オリエンテーション(授業の進め方、授業のルール確認) ○外国語を学ぶこと、外国語教育における小学校の役割について考える。	講義 ディスカッション グループワーク	・外国語を学ぶ意義や効果的な方法について説明することができる。 ・小学校で外国語を学ぶ意義や留意点について説明することができる。 ・学習した基本的な英語表現を用いることができる。	(予習) 配付資料(外国语学習の意義)を読み、Discussion Topicについて考えをまとめる。 (復習) 授業を振り返り、ポイントをまとめ。	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
2	○やり取りを通しての英語教育について学ぶ。	講義 前時の振り返りに対するフィードバック グループワーク	・やり取りを通して行う英語教育の意義や留意点について説明できる。 ・学習した基本的な英語表現を用いることができる。	(予習) 配付資料(コミュニケーションとしの英語学習)を読み Discussion Topicについて考えをまとめる。 (復習) 授業を振り返り、ポイントをまとめ。	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
3	○コミュニケーション、及び小学生に適した学習方法について考える。	講義 前時の振り返りに対するフィードバック ディスカッション	・コミュニケーション、及び小学生の発達段階に適した指導の仕方について説明できる。 ・学習した基本的な英語表現を用いることができる。	(予習) 配付資料(小学校での英語教育)を読み Discussion Topicについて考えをまとめる。 (復習) 授業を振り返り、ポイントをまとめ。	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
4	○英語の文構造・文法について学ぶ。 (小学校段階で扱う文構造・文法について)	講義 前時の振り返りに対するフィードバック グループワーク 演習	・小学生への文法指導の方法を説明できる。 ・学習した基本的な英語表現を用いることができる。	(予習) 配付資料(小学校で扱う文法事項)を読み Discussion Topicについて考えをまとめる。 (復習) 授業を振り返り、ポイントをまとめ。	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
5	○Alphabet, 英語の音声の特徴や具体的な指導の方法について学ぶ。 (ローマ字も含む)	講義 前時の振り返りに対するフィードバック 演習、グループワーク	・音韻認識、フォニックス指導、ライム、サイトワードについて理解し、指導の仕方を説明できる。 ・学習した基本的な英語表現を用いることができる。	(予習) テキストを読み Discussion Topicについて考えをまとめる。 (復習) 授業を振り返り、ポイントをまとめ。	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
6	○英語の語彙について学ぶ。 ○語彙を増やすゲームや活動を体験する。	講義 前時の振り返りに対するフィードバック 演習 グループワーク	・小学生への語彙指導の方法を説明できる。 ・学習した基本的な英語表現を用いることができる。	(予習) 配付資料(小学校英語での語彙指導)を読み Discussion Topicについて考えをまとめる。 (復習) 1～本時までの授業を振り返り、レポートにまとめる。 (提出)	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
7	○場面や状況に応じたコミュニケーション活動について学ぶ。	講義 前時の振り返りに対するフィードバック グループワーク、演習	・場面や状況を明確にしてのコミュニケーション活動の意義や具体的な指導の仕方について説明できる。 ・学習した基本的な英語表現を用いることができる。	(予習) 配付資料(場面や状況に応じたコミュニケーション活動)を読み Discussion Topicについて考えをまとめる。 (復習) 授業を振り返り、ポイントをまとめ。	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
8	○児童文学について学ぶ。 (子ども向けの絵本や歌について知る)	講義 前時の振り返りに対するフィードバック グループワーク、演習	・絵本や歌の活用の意義を理解し、授業での効果的な活用方法を考えられる。 ・指導に効果的な絵本を選び、効果的な読み聞かせができる。	(予習) 配付資料(英語教育とストーリー)を読み Discussion Topicについて考えをまとめる。 (復習) 授業を振り返り、ポイントをまとめ。	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性

能力名 : 主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 情況把握力 規律性 ストレスコントロール力

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
9	○CLIL（他教科と関連させた指導）について学ぶ①。 （CLILの活動を体験する。）	講義 前時の振り返りに対するフィードバック グループワーク、演習	・外国語学習におけるCLILの特徴や意義について説明することができる。 ・学習した基本的な英語表現を用いることができる。	(予習) 配付資料(CLIL指導)を読みDiscussion Topicについて考えておく。 (復習) 授業を振り返るとともに、グループでCLILの活動を考える。	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
10	○CLIL（他教科と関連させた指導）について学ぶ②。 （CLILの活動を実践する。）	講義 前時の振り返りに対するフィードバック 発表	・自分たちで考えたCLILの活動を実践することができる。 ・学習した基本的な英語表現を用いることができる。	(予習) CLILを活用した指導実践例を準備しておく。 (復習) 7～本時までの学びを振り返り、レポートにまとめる。 (提出)	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
11	○文字言語との出会い方（読む／書く活動）について学ぶ。	講義 前時の振り返りに対するフィードバック グループワーク、演習	・小学校における読む／書く活動の効果的な方法について説明できる。 ・学習した基本的な英語表現を用いることができる。	(予習) 配付資料(小学校での読む／書く活動)を読みDiscussion Topicについて考えておく。 (復習) 授業を振り返り、ポイントをまとめるとする。	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
12	○国語教育とのより良い連携について学ぶ。	講義 前時の振り返りに対するフィードバック ディスカッション グループワーク	・同じことばの教育として、国語教育との連携のあり方について説明できる。 ・学習した基本的な英語表現を用いることができる。	(予習) 配付資料(日本語から始める小学校英語)を読みDiscussion Topicについて考えておく。 (復習) 授業を振り返り、ポイントをまとめるとする。	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
13	○外国語教育における異文化理解について学ぶ。	講義 前時の振り返りに対するフィードバック ディスカッション グループワーク	・外国語教育における異文化理解の効果的な方法について説明できる。	(予習) 配付資料(小学校英語で行う異文化理解)を読みDiscussion Topicについて考えておく。 (復習) 授業を振り返り、ポイントをまとめるとする。	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
14	○子どもの第2言語習得についての知識とその活用について学ぶ。	講義 前時の振り返りに対するフィードバック ディスカッション グループワーク	・子どもの第2言語習得及びその活用について説明できる。 ・1～本時までの学びを振り返り、レポートにまとめることができる。	(予習) 配付資料(第2言語習得)を読みDiscussion Topicについて考えておく。 (復習) これまでの授業を振り返り、レポートにまとめるとする。(提出)	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
15	○互いのレポートから学ぶ。 ○実際の小学校英語授業から学ぶ。	講義 ディスカッション グループワーク	・互いのレポートを読み合い、コメントをすることができる。 ・実際の授業映像を見て、そこからの学びを表現できる。	(予習) これまでの学修をまとめ、発表資料を準備しておく。 (復習) 本科目の学修を振り返り、ポイントをまとめるとする。	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性

能力名 : 主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 情況把握力 規律性 ストレスコントロール力